



10月新着本案内

愛知みずほ大学
愛知みずほ短期大学
瀬木学園図書館



『公認心理師必携テキスト』福島哲夫編集責任
国家試験出題基準に対応しています。公認心理師に必要な知識と技術を各分野の専門家が明解かつ丁寧に解説してくれています。複雑な理論もビジュアルで理解することができます。(140/F84)



『らくらく合格秘書検定2・3級 テキスト&問題集』西村この実著
試験を知り尽くしている現役審査員が執筆しています。「簡潔な解説」と「一問一答」の形式で勉強しやすいです。(336.5/ニ)



『ここがポイント!学校救急処置 新版』全養サ書籍編集委員会著
人気本の改訂新版が入りました。学校法規の変更や医療技術の変化にともない、文章や図が訂正・追加されました。充実した内容です。(374.93/ゼ)



『新・保育と健康』三村寛一ほか共著
子どもたちの発育・発達を理解を深め、健康な心と身体を育むため、幼児教育を考えましょう。幼稚園などの実践例も数多く載っています。平成29年告示の新教育要領等にも対応。(376.15/ミ)



『選べなかった命』河合香織著
出生前診断で「異常なし」の診断、しかし生まれてきた子はダウン症…母親は医師と医院を提訴しました。裁判の様子や当事者、ダウン症の人に取材したノンフィクションです。(495.6/カ)



『よくわかる公衆衛生学の基本としくみ』上地賢ほか著
公衆衛生の基礎から、疫学、社会保障、社会福祉、母子健康、高齢者保健・精神保健などの仕組み、感染症対策など幅広く載っています。(498/ウ)



『日本人の9割がやっている残念な習慣』ホームライフ取材班編
暮らしの中の「やってはいけない」モノやコトを集めた本です。意外と知られていない正しい使い方や行い方も紹介されています。(590.4/ホ)



『大豆の科学』五日市哲雄, 久保田博南著
5大栄養素がすべて揃っている上に、必須アミノ酸や大豆イソフラボンなど機能性栄養素も豊富な大豆が、科学の視点から解剖されています。やさしくて、面白いです。(619.6/イ)



『パフォーマンス向上に役立つサッカー選手の パワートレーニング』ヤン・バング ほか著
サッカーに必要な爆発力・持続的パワーを習得するための具体的なトレーニング法や、理論に基づく解説、計画などが載っています。(783.47/B18)



『SNSカウンセリング入門』杉原保史, 宮田智基著
中・高生に身近なSNSは、自殺やいじめ等で悩む若年層の支援で活用が期待されています。SNS相談の今後の展望を考えます。(146.8/Su34)



『高校生ワーキングプア』NHKスペシャル取材班著
日本の子どもの7人に1人が貧困状態とされています。最新ファッションで、スマートフォンを持ち、一見すると「普通」の彼らが直面する「見えない貧困」に迫ります。(367.68/ニ)



『子どもの食と健康』
「家庭とつながる!新食育ブック、文例つきイラストカット集」シリーズの第1巻です。テーマごとに、たよりが作りやすいようサポートしてくれます。(374.97/カ/1)

※子どものこころの発達を知るシリーズ

『性別に違和感がある子どもたち』康純編著
子どもがジェンダー・アイデンティティを確立するとき性別の違和感を持ったら…周りの大人はどのように受け入れるのか?自己を表現できるようにサポートしてあげましょう。(493.93/コ/7)

『非行と反抗がおさえられない子どもたち』富田拓著
非行は精神障害なのか?環境や対人関係、性格は子どもにどんな影響を与えるのか?心理・教育・社会の観点から問題を提起します。(493.93/コ/8)



『栄養管理ビジュアルガイド』小西敏郎ほか編集
病院をはじめ、療養所、介護施設や在宅などの医療現場で栄養管理は重要です。食事指導や健康管理のために必要な、栄養に関する業務の実際を把握できる実践書です。(498.58/コ)



『レトルトの女王のアイデアレシピ ラクラクごはん』今泉マユ子著
パスタソースはパスタにかけるだけじゃないのです!レトルトを使った料理の幅がぐんと広がります。料理はテレビでも紹介されました。(596/イ)



『運動と疲労の科学』下光輝一, 八田秀雄編
運動と疲労に関する最新の科学知識が載っています。疲労の考え方、メカニズム、生理的機能などから解説されています。健康スポーツコースの学生には読んでほしい1冊です。(780.19/Sh53)



『大学生のための日本語問題集』山下由美子ほか編
大学での学びに耐え得る「日本語の基礎体力」を身につけるための問題集です。自分の日本語力に自信がない人はぜひ借りてください。(810.7/ヤ)